

「第9回下丸子駅周辺地区ランドデザイン策定に向けたまちづくり検討会」を開催しました！

開催日時：令和8年1月23日（金） 18:30～20:30

場 所：大田区民プラザ 小ホール

参 加 者：16名（傍聴者：2名）

まちづくり検討会とは…

区では、下丸子駅周辺地区まちづくり構想に基づく「目指すまちの姿」の実現に向け、より具体的な取組や役割分担、プロセス等を整理した「下丸子駅周辺地区ランドデザイン」を令和7年度末に策定することを目指しています。

まちづくり検討会では、ランドデザインの策定に向けて、当地区の「目指すまちの姿」の考え方を共有し、まちの姿の実現に向けた課題やそれを解決する取組、その役割分担等について、地域の関係者と行政を交えて議論を行うことを目的としています。

※当該地区のまちづくりコンセプト等に関する詳細は下丸子まちづくり構想をご覧ください。
(右の二次元コードや区 Web サイトから確認できます。)



ワークショップ『『どこで何が起きているとよいか』を考え、それに必要な資源・支援も考える』

第9回は3つのグループに分かれ、第8回のワークで考えていただいた「あるといいと思う」滞在場所と機能についても簡単に振り返りながら、改めて「どこで何が起きているとよいか」を考えました。その上で、そのアイデアを実現するための「企画シート」を作るワークを行いました。各自で作成いただいた企画シートに基づき、企画の実現にあたり自分が役立てそうなこと（役割）や、自分の知っている地区内の資源（場所）をグループ内で共有し、シートをブラッシュアップしました。

ワーク① ～どこで何がされたい？どこで何をしてみたい？～

気楽にものづくりができる場所や、駅前のカフェと併設した本屋、夜にスポーツができる公園、河川敷で農業などの体験ができる場所など、人と人が交流しながら過ごせる場所について多く意見が挙げられました。

ワーク② ～そのために必要なことは何？自分ができそうなことは？～

「自分が役立てそうなこと」として、場所の管理人になることやイベントの企画・運営、講師の発掘、関係者への声掛けなどのアイデアが挙げられました。

「必要なひと・もの・ところ」として、地区内にある企業の協力、町会からの協力、経営ノウハウなどのアイデアが挙げられました。



参加者に考えていただいた
「どこで何が起きているとよいか」

議論内容の共有

最後に、各グループの企画シートを全体で共有しました。地域にある資源を活用して、カフェやイベントの開催など人と人の交流が生まれる機会を増やすような企画が多く挙げられました。

グループ A

あったらいいこと（企画タイトル）	どうしてあったらいい？（理由・趣旨）
一日中ものづくりを楽しめる場所	住む人も、通う人も、だれでもものづくりを通して、集まって出会える場所
土手沿いの富士山が見えるカフェ （ランステーション機能も意識）	・ 野球・サッカー場がある土手、その方々の休憩所 ・ AED の設置場所 ・ 夏の暑さ対策

グループ B

あったらいいこと（企画タイトル）	どうしてあったらいい？（理由・趣旨）
子どもファクトリー	町工場の多いまちで、ものづくりの体験を通じて地域資源を次世代につなげていく
自然体験型屋外イベント	多摩川の自然を大切にしたい（多摩川河川敷で、BBQ や野菜作り（農園）、釣りが楽しめる場所（釣り堀）を設ける）

グループ C

あったらいいこと（企画タイトル）	どうしてあったらいい？（理由・趣旨）
もくもく（黙々）会	黙々と作業するもよし、おしゃべりしてもよし
下丸子デジタル化計画 （Google マップを使った、お店の情報発信の支援）	・ 暮らしている人がまちのことを知ることができる （お店の営業時間、雰囲気、おすすめの商品） ・ 支援をする（情報発信の方法を教える）人にとっても、自分の力を試す機会になる



「まちづくり検討会」は最終回を迎えました！

検討会にご参加いただいた皆様、長い間、ご協力をいただきありがとうございました。

最後に、検討会の会長である（一社）おおたクリエイティブタウンセンターの野原卓センター長（横浜国立大学大学院教授）より総括の言葉をいただきました。

- ・ まちづくりは継続的なもの。鉄道立体化のように 10 年、20 年にわたる大きなプロジェクトを待つ間に活動が停滞しないよう、日々の活動や議論の中から生まれるものを積み重ねていくことが大切。
- ・ 集まったアイデアはすぐに実現しなくても、あきらめずに思いを出し続けておくことで、将来に花咲くきっかけになることがある。
- ・ 一人ひとりのできる事には限りがあるが、地域の方々と協力して行動することが大事。

区は、検討会でいただいた意見などを参考に取りまとめた「下丸子駅周辺地区グランドデザイン」について、令和 7 年 12 月から令和 8 年 1 月に実施したパブリックコメントを経て、令和 8 年 3 月に策定の予定です。

下丸子駅周辺のまちづくりについては以下の問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

大田区 鉄道・都市づくり部 鉄道・都市づくり課（担当：雲藤、八田）
TEL：03-5744-1212（直通） FAX：03-5744-1526
E-mail：kaihatsu@city.ota.tokyo.jp

下丸子駅周辺のまちづくり
の詳細は区 HP をご覧下さい
区 HP はこちらから⇒

